



◆◆◆ 国際通貨研究所メールマガジン（第 78 号 2018/9/3 発行）

◆◆ <<https://www.iima.or.jp/>>



◇1. 理事長 渡辺博史 コラム◇

インフラ考

<<https://www.iima.or.jp/Docs/merumaga/2018/20180903watanabe.pdf>>

先日イタリアで高架橋梁が崩落した。そこで改めて議論になったことは、耐用年数の問題と、これら既存のインフラストラクチャの維持、補修の問題である。…

◇2. 客員研究員 山上秀文 コラム◇

アフリカの国費留学生と金融教育のグローバル化

<<https://www.iima.or.jp/Docs/merumaga/2018/20180903yamagami.pdf>>

日本では本年 6 月末に、米国を除く環太平洋経済連携協定（TPP）参加 11 か国の関連法が国会で可決成立し、他国の国内手続きを待ち来年初の発効が目指されて…

■ホームページ 「IIMA の目」

短編コラム「IIMA の目」を、ホームページ最上部にて毎週初更新掲載しています。是非ご覧ください。

<<https://www.iima.or.jp/research/column/index.html>>

1. 「『多国間主義』での連携強化が期待されるドイツと日本」 麻野文裕
2. 「今後も発生しうるトルコ・リラの急落—経済の問題解決が急務」 潮田玲子
3. 「ビットコイン取引の主役に躍り出た仮想通貨『USDT（テザー）』」 志波和幸
4. 「米中通商摩擦の勃発と緊張度を増す 2018 年下半期の中国経済運営」 梅原直樹

■IIMA Global Market Volatility Index・購買力平価グラフの更新

<<https://www.iima.or.jp/research/ppp/index.html>>

◀掲載内容▶

○IIMA Global Market Volatility Index

（グローバルな金融・資本市場のリスク度を表す指数）

○購買力平価グラフ

(ドル円) (ユーロドル) (ユーロ円)

■今月の新着レポート

1. 「最近の『ドル円相場』と『金利差』の関係について」 武田紀久子

https://www.iima.or.jp/Docs/topics/2018/326_j.pdf

最近のドル円相場の動向を、「金利差（日米金利差と長短金利差）」をキーワードに一般読者向けに判り易く解説したもの（週刊エコノミスト 2018年8月27日発売号掲載）

2. 「The Labour Market in Japan and Its Demographic Problems」 Koji Sakuma

https://www.iima.or.jp/Docs/newsletter/2018/NL2018No_10_e.pdf

英文書き下ろしレポート。最近導入された安倍政権の「働き方改革」を紹介したうえで、生産年齢人口の減少という構造問題に、日本がいかに取り組んできたかに関する分析を提示する。

3. 「ロシア経済の現状と展望

～景気は持ち直すも原油価格と経済制裁の動向に注意～」 志波和幸

http://server2/Docs/newsletter/2018/NL2018No_14_j.pdf

2014年のウクライナ騒乱を発端とした欧米経済制裁と原油安で経済的打撃を受けたロシアであったが、その後の原油価格の持ち直しを主因とし経済は復調した。今後も緩やかな経済成長持続を予想するが、「①原油価格下落」と「②欧米経済制裁の継続・強化」のリスクに注視する必要がある。

4. 「イタリア経済の現状と展望

ポピュリスト連立政権は課題に適切に対処できるか」 山口綾子

http://server2/Docs/newsletter/2018/NL2018No_13_j.pdf

イタリアが抱える課題は低成長の克服、労働生産性向上といった構造問題に加え、政府債務の削減、不良債権処理問題である。ポピュリスト連立政権がこうした課題に適切に対処できるのか。財政赤字拡大やEUとの摩擦のほか、市場からの反発も懸念される。

5. 「Recent Developments of the Indonesian Economy」 Yoshino Takeyama

https://www.iima.or.jp/Docs/newsletter/2018/NL2018No_9_e.pdf

「インドネシア経済の足元の動向」の英語版

6. 「With Support of the IMF, Sri Lanka Makes efforts on Structural Reforms」 Akira Nakamura

https://www.iima.or.jp/Docs/newsletter/2018/NL2018No_8_e.pdf

7. 「総選挙を控えたインドの経済面からみた注意点」中村明

https://www.iima.or.jp/Docs/topics/2018/325_j.pdf

インド経済は好調に推移しているが、今後インフレの加速が鮮明となり利上げが続くならば、実体経済に影響が及ぶとみられる。国民の不満が高まることが予想され、与党 BJP にとっては、野党の結束強化とともに選挙戦を戦ううえでの難題となる。

8. 「エルドアン大統領再任 トルコ経済の問題解消は望み薄」潮田玲子

https://www.iima.or.jp/Docs/topics/2018/324_j.pdf

6月24日、トルコで大統領選挙および議会選挙が実施され、現職エルドアン大統領および同大統領所属の公正発展党（AKP）含む与党連合が勝利した。本稿は1月以降の主要経済指標を振り返りつつ、今後懸念されるリスクを整理する。

■ 今月の IIMA

IIMA は、中学生の課外活動支援の一環として、「お金（通貨）」に関する講義をしました。8月初めに地元中学校から20名が来訪。日銀貨幣博物館訪問、三菱UFJ銀行日本橋支店を見学後、IIMAにて講義を実施しました。また、6月より米国の大学から受け入れているインターンシップ生の研究活動が終了し8月にIIMAから巣立っていきました。

対外活動では、年を通して複数の大学の経済関連講座に講師を派遣している他、政府機関、各種団体にて一般向け経済講演を実施、経済情報の啓蒙に努めています。また、最近注目が集まっている仮想通貨についても最新の動向を調査し講演を実施しています。

IIMA は、業務の基盤である調査研究活動に加え、教育・啓蒙活動を通じて人材育成に貢献して参ります。

【バックナンバー】

<https://www.iima.or.jp/mailmagazine.html>

【次号】

2018年10月1日配信予定

【メールマガジンの配信停止・配信先変更】

<https://m.entryform.jp/m/iima/>

【各種お問い合わせ】

admin@iima.or.jp

※閲覧には Adobe Reader が必要です。

Adobe Reader のダウンロードはこちらから

→<http://get.adobe.com/jp/reader/>

本メールは配信専用のアドレスからお送りしております。

返信をいただいても当方では受け取ることができません。

◇発行◇

公益財団法人 国際通貨研究所

〒103-0021 東京都中央区日本橋本石町 1-3-2 三菱 UFJ 銀行日本橋別館 12 階

[HP] <https://www.iima.or.jp>

Copyright (C) IIMA All Rights Reserved.